

学校教育目標 「心豊かな中学生」「自ら学ぶ中学生」「活力あふれる中学生」



常盤のみどり

第470号 令和4年12月1日(木)

さいたま市立常盤中学校

〒330-0075

さいたま市浦和区

針ヶ谷4-1-9

TEL 048-831-3189

FAX 048-830-1561

E-mail:tokiwa-j@saitama-city.ed.jp



SINCE 1947



北門のいちよう。いちようは大きく育ち、長生きすることから花言葉は「長寿」「莊嚴」など。そういえば、食材の切り方に「いちよう切り」がありましたね。実である銀杏もおいしい季節です！

食いしん坊の

つぶやき



校長 渡邊 祐子

赤や黄色に色づいた街路樹の葉が次々と散り、落ち葉掃きに忙しい季節となりました。用務員さんはもちろん、PTAや生徒の皆さんの力をいただき、落ち葉掃きをしているところですがその量は大変なものです。

落ち葉がたくさん集まると、思い出されるのが焼き芋です。小さな頃はお手伝いといって落ち葉をいっぱい集めては、その中にさつま芋を入れて火をつけ、寒気の中、赤々と燃え上がる炎と香ばしく焼ける香りを楽しみ、表面が真っ黒に焼けたお芋をほおぼっていました。

さて、学校では11月を「彩の国ふるさと学校給食月間」とし、地元産の食材を取り入れたメニューや埼玉県の郷土食等に親しみ、ふるさとへの愛着を深める取組を行いました。今週月曜日には地元のシェフによるプロの味「シェフ給食」をいただき、奥深い味を堪能しました。年末年始には行事に合わせた食の機会がたくさんあります。冬至にクリスマスに大晦日…。

変わらず静かな食事時間ですが、栄養を考慮し、工夫された献立を楽しめる給食は、やはり楽しみな時間の一つです。食を通して私たちは生活に彩りを加えています。

一方、現在開催中のサッカーワールドカップでは、鍛え上げた身体を張ってのプレーに応援の熱が入ります。10月に本校野球部員にご指導くださったプロ野球選手からは、一日に食べる食事の量が中学生のおよそ一週間分と聞き、だからこんなにも大きな身体で、打球が速く、遠くへ飛ぶのだなと感心したことを覚えています。日々、健康に気を配り、身体能力を高め、ベストな状態で試合に臨めるように心身を整えている一流の選手だからこそ、私たちはその活躍に感銘を受けるのでしょう。

報道によるとこの冬はコロナ第8波に加え、インフルエンザの流行も心配とされています。そう聞くとウイルスをはねのける強い身体をつくらねばと思います。

日本や世界で躍動する選手のようにとはいませんが、しっかりと食事を取って、身体の調子を整え、健康な毎日を過ごしたいものです。また、家族皆で食卓を囲み、寒い季節を忘れさせる賑やかなだんらんもおおいに楽しみたいですね。皆さま、今年も大変お世話になりました。